

勤務環境改善

京都府医療勤務環境改善支援セミナー（第3回）

医療機関に勤務する医療従事者は、長時間労働や当直、夜勤・交代制勤務等により厳しい勤務環境におかれています。将来的に質の高い医療提供や医療安全の確保を図るために、医師や看護職等の医療従事者が健康で安心して働くことができる環境の整備が喫緊の課題となっております。こうした中で、平成26年の医療法改正により医療従事者の勤務環境の改善に関する法律上の規定が創設され、各医療機関が医療従事者の勤務環境改善に取り組むよう努めることとされました。

そこで、京都府医療勤務環境改善センターは各医療機関で勤務環境改善に向けた取り組みを推進していただくために、平成28年1月14日（木）メルパルク京都に於いて京都府医療勤務環境改善支援セミナー（第3回）を多職種の病院職員29名にご参加いただき開催いたしました。



初めに大原社労士事務所 特定社会保険労務士 大原耕也氏を講師にお招きし「勤務環境改善で笑顔あふれる職場に！～医療勤務環境マネジメントシステムの導入と活用方法について～」をテーマに講演いただきました。その後、社会医療法人社団慈生会 等潤病院 理事長・院長 伊藤雅史氏より「医療機関の勤務環境改善をめぐる現状と今後の取り組みについて」をテーマに講演いただきました。

セミナー終了後のアンケートからは、「参考になった。」や「もっと詳しく事例を聞いてみたい。」といった意見もあり、大変好評なセミナーとなりました。

（事務局）